

令和5年度 第2回
菰野町地域公共交通会議

令和5年8月21日 9:30~

菰野町

令和5年度第1回菰野町地域公共交通会議幹事会について

令和5年8月1日(火) 9:30～12:00

令和5年6月28日の第1回菰野町地域公共交通会議でご報告した地域公共交通に関する地域懇談会のご意見に関して、菰野町地域公共交通計画(案)に反映するため、実現性の観点から各地区区長会長、交通事業者様と協議を行った。

1 のりあいタクシー ①

資料 1

No	各地区地域懇談会の意見	協議結果
1	のりあいタクシーの中菰野駅の乗降場所は、公民館の前で駅からかなり離れている。菰野駅、大羽根園駅、湯の山温泉駅は駅前に乗降場所のスペースが確保されているが、中菰野駅前にはそういったスペースが無い。近くに月極駐車場もあるので、2台分駐車場を借りるなど駅に近い所にのりあいタクシーの乗降場所を設置してほしい。	安全に乗り降りできる場所があれば乗降場所を移設し、近鉄との乗継は菰野駅で行ってもらうように周知する。
2	のりあいタクシーの厚生病院の正面の方は、中まで入ってもらえるようにしてほしい。少しのことだが、ハンデがあるので優しい対応を考えてほしい。イオンタウンの乗降場所も日陰のところに変更してほしい。	厚生病院の正面の乗降場所の移設を含め、コミュニティバス、タクシー、のりあいタクシー全ての乗降場所の見直しを協議する。また、イオンタウンも乗降場所の移設を協議する。
3	のりあいタクシーの利用者は高齢者が多く、足が悪い方もみえます。買い物や病院に行く時は荷物も多くなるので、乗降場所にベンチが必要ではないか。	主要な乗降場所にベンチ等を設置し、可能であれば乗降場所を近くの施設に移設する。
4	体の不自由な方が、のりあいタクシーに乗る時にシルバーカーは自分で載せてほしいと言われた。自分で出来ないので手伝ってほしいと言ったら断られてしまった。一般タクシーは手伝ってくれるが、のりあいタクシーは手伝わないのであれば、そういうことを書いてほしい。	のりあいタクシーは限られた時間の中で運行しているため、シルバーカーの積載協力は困難である。
5	のりあいタクシーの予約は、診察が終わってから予約すると、1時間以上かかると言われたことが何回もあったので、30分くらいの待ち時間にならないか。また、月曜日の午前中に予約が取りやすくなるようにしてほしい。	北部エリアから南部エリアを移動する長距離利用者に対して、おでかけこものからコミュニティバスとの乗継ルートの案内を行う。
6	のりあいタクシーのWEB予約は、若い子どもや孫がいれば予約してもらえるが、年寄だけの家族や単身世帯はWEB予約はできない。予約できない残りの30%の人が困っている。WEB予約を使えない人のために、WEB予約との差額を縮小することも考えてほしい。	WEB予約の普及状況を見ながら、WEB予約時の運賃割引を廃止し、併せてWEB予約ポイント(何回か利用で1回無料など)を導入する。
7	料金体系を見ると一般タクシーを使うと2,700円から3,000円かかるので、観光客へのアピールとしてのりあいタクシーを使えば3,000円が1,000円になりますというのはPRしても良い。また、観光客は菰野町民よりも高い料金体系を作って、一般の料金をもっと下げるのが良いのではないか。	観光客、町民、誰でも利用しやすい公共交通とするために、運賃は同額とする。
8	バスは定期券などがあるが、のりあいタクシーも定額で乗れるような方法を考えてほしい。	北部・中部エリア限定の定額利用は可能だが、町内全域を対象とする定額利用は困難である。

1 のりあいタクシー ②

資料 1

No	各地区地域懇談会の意見	協議結果
9	日曜日は1台しか運行していないで、出かけたが帰れなくなったので、のりあいタクシーの台数を増やしてほしい。	日曜日のみであれば、運行台数の見直しを行うことができる。
10	午後の診察に行くと午後5時までに帰るのは難しいので、1～2時間延長してほしい。	運転手の8時間勤務により運行時間の延長は困難のため、運行時間外はコミュニティバス、タクシーを利用してもらう。
11	のりあいタクシーが家の前を通り過ぎるので、降りる場合のみ何メートルか手前で停めてほしい。年をとってくると50メートル、30メートル歩くのが大変なので、そこまで杓子定規にやらなくてもよい。	のりあいタクシーの計画的な運行に支障とならないように乗降場所から乗降場所までの運行とし、状況に応じて必要な場所に乗降場所を設置する。
12	朝上地区はいなべ市のオークワやいなべ総合病院へ行く方が多いので、のりあいタクシーで行くことができる施策も考えてほしい。また、三岐鉄道を利用して通勤通学する方は1日100人ほどいるので、町外へ行く方法も考えてほしい。	のりあいタクシーが町外へ運行すると予約が取れなくなるため、いなべ市福祉バスの停留所の近くにのりあいタクシー乗降場所を設置する。また、三岐鉄道駅で帰り限定の相乗りタクシー実証実験を行う。
13	朝上にも助け合いの組織があり、ドアツードアのサービスのニーズはあるができません。のりあいタクシーを利用して、ドアツードアで病院の送り迎えや買い物の支援など、お年寄りの地域の見守りや助け合いがより充実すると思う。	ドアツードア利用のタクシーと乗降場所方式ののりあいタクシーは、利用方法の棲み分けを図って共存しているため、ドアツードアへの変更は困難である。
14	のりあいタクシーは、江野から千種のコミセンへ来るとエリアが跨るので高くなる。江野も千種地区なので、エリアを跨がっても同じ地区であれば対応してほしい。また、千種地区は同じ小学校区でも潤田だけは別になっているので、最低でも小学校区を同じエリアにしてほしい。	千種コミセンを南部エリアと中部エリアの共通の乗降場所に変更する。若しくは、南部エリアの千種小学校の学区から千種コミセンへの移動は割安にする。
15	のりあいタクシーは、北部、中部、南部にエリアが分かれていて、昨年の10月に運賃は安くなったが、神森から湯の山まで行くのと、朝上から菰野まで行くのは距離にするとそれほど変わらないが、のりあいタクシーはエリアを3つ跨ぐので運賃が3倍になるので、エリア分けを無くしてほしい。	エリア分けを無くして運賃を下げると、バスをやめることになり、やめた場合は、のりあいタクシーの大幅な増車をしないとないように移動できなくなる。

2 コミュニティバス

資料 1

No	各地区地域懇談会の意見	協議結果
1	バスの停留所ですが、尾高口は焼合橋の上にあります。冬は川風が吹いてお年寄りには寒くて堪らないと言っています。停留所の移動はできるのでしょうか。	安全に乗り降りできる場所があればバス停を移設する。また、コミュニティバスとのりあいタクシーの乗継場所を見直す。
2	コミュニティバスの停留所は、お年寄りや小さな子どもの交通弱者が利用するが、屋根が無いし、待ってられない。また、千種地区の岡は1日1本しか走っていないので、できれば3コースに組み込むとか、もう1本でもバスを増やしてほしい。	主要なバス停にベンチ等を設置する。また、岡公会所の利用状況から判断して増便は困難である。
3	コミュニティバスを利用しようとすると、尾高駐車場から一旦北へ行ってから南へ行くので、買い物する時間が少なくなる。例えば、切畑を出て根の平、尾高駐車場へルートを変更することはできるか。	切畑から尾高駐車場へ向かうルートに変更すると、朝上地区コミュニティセンターから三岡の5つのバス停が通れなくなるため、利用状況から判断して困難である。
4	三重交通さんが免許返納者に補助を行っているので、取り入れることができるものは取り入れてほしい。	小学生、65歳以上、障がい者手帳をお持ちの方は、運賃割引の対象となっているので、免許返納者を対象に追加する。
5	鶯川原はバスが走っていますが、電車で菰野駅に来た人に電車に乗った料金でそのままバスを利用できるようにして、利用が増えればバスの本数を増やす検討につながる。	電車からバスへの乗継割引ができると良いが、電車で証明書を出してバスで割引ができるのかを確認する。
6	前の町長と3年前に会合があって、地元からの要望でいなべ市のバスに乗り継げるようにしてくださいとお願いをしましたが、検討しますとの返事をいただいて、どんな検討かと思ったら田口の誰も人がいないところにバス停を移動してそこから乗れというのは無理です。	いなべ市福祉バスの停留所の近くにのりあいタクシー乗降場所を設置する。
7	四日市市立病院やいなべ総合病院へ通院している方も多いため、大きな病院と連携が取れると良い。体が不自由なのにバスを乗り継いで行くのは難しいので、特定の所だけでも行けると良い。	いなべ市福祉バスの停留所の近くにのりあいタクシー乗降場所を設置する。
8	いなべ市も阿下喜から菰野へ来て観光で湯の山温泉に行くとか、いなべの人たちも同じことを考えていると思う。思い切って湯の山線と三岐鉄道と北勢線をつないで走らせるとか大きなことを広域連携でやったらどうか。阿下喜と菰野を結んだ途中には病院もあり、細かいことをやるより大きなことを1時間に1本でもやった方が良い。お互いにお金を出し合ったら観光にもつながる。	いなべ市と連携できることから取り組んでいく。
9	三重交通かどこかでフリー停留所という考え方があったと思いますが、コミュニティバスにはないのですか。例えば、湯の山街道から菰野駅の間とか区間を区切ってフリー停留所の利用はできるのですか。	フリー乗降は交通量が多い国道などで急には停まれず、車内事故や後ろからの追突の危険性があるため、必要な場所に停留所を設置する。

3 おでかけこもの、路線バス、鉄道、ロープウエー

資料 1

No	各地区地域懇談会の意見	協議結果
1	おでかけこものを知らない人が非常に多いのもっとPRして、登録は各地区コミュニティセンターでもやりま すとか、宣伝をすればもっと利用者が増えてくる。	おでかけこものを知らない方や利用したくても登録の方法が分からない方への周知方法を改善する。
2	おでかけこものは便利になっているが、どういう時にどういう物を使えば良いか判断しづらい。選択肢は多い が、何が一番便利なのか分かりづらいので、見た方が判断できるような判断材料を出してほしい。	おでかけこものをより分かりやすく便利に使うことができるように、表 示方法を改善する。
3	桜花台から新名神の菰野インターへ行って名古屋へ行く高速バスを走らせてほしい。	役場東の住宅開発や菰野インター周辺の土地区画整理事業進捗を 見極めながら交通事業者が判断する。
4	近鉄は無人駅ばかりになっていて、湯の山温泉駅では特急券も販売していない。定期券も3月か4月に1日 か2日程度の販売しかないので、地域の活性化になるように取り組んでほしい。	湯の山温泉駅が地域の活性化になるように、駅の利活用に町も協力 する。
5	湯の山の活性化は御在所ロープウェイがメインになる。ロープウェイに乗る人は駐車場も利用して食事もす る。そういうのを含めてセットでタオル付で割引切符を販売するのはどうか。	三重交通グループアプリで実施済。

4 公共交通全般

資料 1

No	各地区地域懇談会の意見	協議結果
1	地域公共交通は、障がい者の方は運賃が半額で有難いですが、一緒に移動してサポートする方も無料にするなど考えてほしい。	コミュニティバス、のりあいタクシーは、電車、路線バスと同様にサポートする方の運賃も半額としている。公共交通を利用される場合は、運賃の負担をお願いしたい。
2	鵜川原地区は車を持っている方が多いので、免許返納した方への割引などを考えてほしい。菰野地区とその他の地区の公共交通の状況は違うので、早い内に利用者を育てるような体制をとってほしい。	小学生、65歳以上、障がい者手帳をお持ちの方は、運賃割引の対象となっているので、免許返納者を対象に追加する。
3	菰ビリティの利用状況はどうなっているか。観光客へのPRが不十分のような気がする。	公共交通と紐づけて乗って楽しいモビリティとして、観光客へ周知を行う。
4	以前にコミュニティバス、のりあいタクシーを三岐鉄道の駅に連携していくという質問があったと思いますが進んでいません。三岐鉄道に繋いでいけば暁や四日市高校へ利用する方もいますので、バスが必要となってきます。	三岐鉄道駅で帰り限定の相乗りタクシー実証実験を行う。
5	四日市市の下野地区でやっています総合支援サービスを見ていただいて、是非ご検討いただきたいです。のりあいタクシーが全てではありませんので、ドアツードアを利用したいというのが目的です。手段については考えていただいて実現するようにお願いします。	のりあいタクシーで不十分なところは、地域公共交通計画に町が支援することを位置付ける。
6	経費を減らすために自動運転は考えているのか。試験運転をして人件費が浮かせたらバスが増やせると思う。自動運転の試算だけでもしてほしい。	現在の自動運転は多額の人件費が必要となっている。


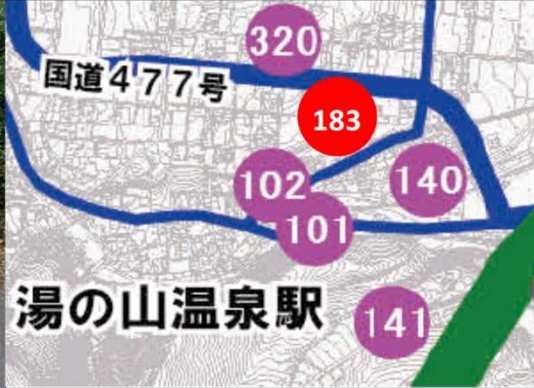
のりあいタクシー新規乗降場所の設置について



【改善内容】

- ・ のりあいタクシーの乗降場所を 5 か所新たに設置する。

【変更予定日】 令和 5 年 10 月 2 日（月）

のりあいタクシー 新規乗降場所 位置図

乗降場所の名称	しんめいきた 神明北	エリア	南部
乗降場所の位置	菰野町大字千草7054番地313		
 			

乗降場所の名称	やなぎばやしぼち 柳林墓地	エリア	南部
乗降場所の位置	菰野町大字菰野1907番地3		
 			

のりあいタクシー 新規乗降場所 位置図

資料2

乗降場所の名称	まつお 松尾	エリア	南部
乗降場所の位置	菰野町大字菰野1804番地51		



乗降場所の名称	みどり ちょうざいやつきよくまえ 緑の調剤薬局前	エリア	南部
乗降場所の位置	菰野町大字菰野9577番地2		



乗降場所の名称	たびかいっしき 田光一色	エリア	北部
乗降場所の位置	菰野町大字田光4937番地		



菺野町のりあいタクシー 乗降場所一覧 (合計 281か所)

Table with 13 columns and 281 rows listing bus stop names and their corresponding taxi boarding points. The table is color-coded by region: 菺野地区 (red), 千種地区 (green), 菺永地区 (blue), 朝上地区 (yellow), and 鶺川原地区 (purple).

赤字は新設

菺野地区 81か所 → 85か所 4か所増

千種地区 23か所

鶺川原地区 29か所

菺永地区 47か所

千種地区 30か所

朝上地区 66か所 → 67か所 1か所増

菰野町地域公共交通計画策定スケジュール

項目	令和5年												令和6年							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月								
(1) 地域公共交通の現状整理	現状整理																			
(2) 地域公共交通の課題整理	課題整理																			
(3) 基本方針と目標			目標整理																	
(4) 公共交通施策と実施主体			施策整理																	
(5) 計画の達成状況の評価				評価指標設定																
(6) 評価スケジュール				スケジュール設定																
(7) パブリックコメント										意見募集										
(8) 地域公共交通計画(案)の策定	計画案の作成					計画案の作成			修正案		最終案	最終修正	印刷							
(9) 地域懇談会		懇談会																		
(10) 地域公共交通会議			●			●				●			●					●		
(11) 交通事業者との幹事会					●	状況に応じて協議・相談														
(12) 菰野駅駅舎改修	近鉄様との協議																			